



苫小牧市多文化共生ビジョン

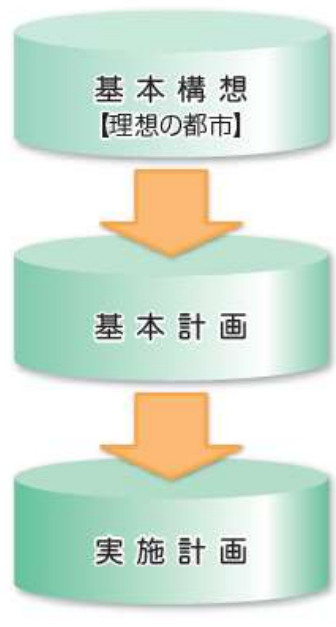
資料

苫小牧市未来創造戦略室



本市の理想の都市：人間環境都市

「人間環境都市」は、人間主体のまちであり、豊かな自然と調和した文化の薫り高く潤いのある快適な生活環境の中で、共に生き生きと心豊かに暮らしながら、全ての市民が持てる能力で社会に貢献し、未来に向かって挑戦し続けるまちです。



苫小牧市基本構想：平成30年度～令和9年度

第7次苫小牧市基本計画：令和5年度～令和9年度
～ 未来に向かって挑戦し続けるまちづくり ～

各個別計画

苫小牧市多文化共生ビジョン
令和6年3月 策定（予定）

苫小牧市多文化共生指針
令和7年度～令和9年度（予定）

多文化共生ビジョン・指針の位置づけ（総合計画との整合性）



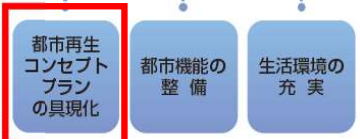
基本構想に基づく基本施策



ビジョン・指針の位置づけ
重点プロジェクトの一つとして
各分野の施策に横串を指すもの



重点プロジェクト



4つの構成要素

人材育成・
多文化共生

- ウォークラブルなまちづくり
- ウォーターフロントの再生
- 次世代産業の展開

部門別計画

苫小牧市多文化共生ビジョン
令和6年3月 策定（予定）

苫小牧市多文化共生指針
令和6年度 策定

ビジョン・指針の位置づけ
個別計画として掘り
下げ、市の方向性を
定めるもの

- 基本施策24
国際・国内交流の推進
- 1 国際交流の推進
 - 2 **多文化共生と異文化理解の推進**
 - 3 国内交流の推進

【計画の位置づけ】部門別計画

第3 学ぶ喜びがあふれる文化の薫るまち

②人が輝き文化の薫るまちづくりの推進

基本施策24 国際・国内交流の推進

2 多文化共生と異文化理解の推進



【多文化共生ビジョンとは】

苫小牧市多文化共生指針策定に先立ち、本市において、誰もが国籍や文化的背景に関わらず、地域の未来を創る一員として、共生できるまちづくりの基本的な考え方と方向性を示し、発信するもの。

【ビジョンのターゲット】

10年先を目安とし、理想の将来像に向けての取り組みを示す。

【ビジョンの主体者】

企業・学校・地域・行政など苫小牧に関わる全ての人に役割があり、地域の未来を創る一員として、まちづくりに必要な姿勢を示したもの。

【全体構成】

【理念】と【基本方針】をつなぎ、ビジョンを策定する本市の目的とその解説を含んだ【前文】を加え、よりビジョン全体を分かりやすく示す構成とする。（【理念】+【前文】+【基本方針】）



【理念】

あなたと創る あなたとかがやく ～苫小牧市は世界とつながる多文化共生のまち～

⇒未来に向けた分かりやすいキャッチフレーズとする

【前文】

苫小牧市は、国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的ちがいを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、ともに生きていく多文化共生社会の形成に向けて、取り組む方向性を示した多文化共生ビジョンを策定しました。

このビジョンは、苫小牧市に関わる全ての人々が、国籍や文化的背景に関わらず、地域の未来を創る一員として、まちづくりに必要な姿勢を示しています。

⇒ビジョンを策定する目的とその解説を含んだもの。前半部分には、多文化共生についての基本的な定義と多文化共生ビジョン策定の目的を示し、後半部分には、ビジョンの主体者が苫小牧市に関わる全ての人であることを示し、基本方針の内容が、本市のまちづくりに必要な姿勢であることを解説している。



【基本方針】

本市のまちの特徴や在住外国人の特徴・課題を踏まえ、4つのカテゴリーに整理する。

また各カテゴリーの頭に相互理解・対等な関係性を示す「ともに」をつけ、サブタイトルで補足する

カテゴリー	サブタイトル	多文化共生に関する本市の特徴・課題
ともに暮らす	住み続けたい地域づくり	在住外国人の在留資格・国籍の多様化、市内全域に散在 地域における外国人の受入体制整備・相互理解
ともに育む	主体性を持ち、活躍できる人材育成	地域日本語教育・相談の拠点のニーズ 外国ルーツの子どもたちの受入支援・担い手の育成・外国人住民の活躍の場
ともに働く	人とまちが成長する産業拠点都市	在住外国人の約4割が技能実習・特定技能であり、地域産業の人材不足が深刻 留学生が1割を超え、増加しているが、卒業後の定着が課題
ともに輝く	魅力づくりと賑わいづくり	交流人口の増加に向けた情報発信 生活の充実や地域の愛着につながるコンテンツの創出

苫小牧市多文化共生ビジョンの基本方針①



①ともに暮らす ～住み続けたい地域づくり～

- ・互いのちがいを認め合い、自分らしくいきいきと生活ができる地域づくりを進めます
- ・すべてのライフステージで、誰もが公平に安心して住み続けられるまちを目指します

総合計画の部門

共に支え合い健やかに暮らすまち

- ・健康な暮らしの実現
- ・地域で支え合う福祉社会の形成

安全・安心で快適に暮らすまち

- ・快適な生活環境の整備
- ・利便性の高い交通環境の整備
- ・安全・安心な市民生活の確保

項目

項目ごとの関連要素

- | | |
|---|---|
| 1 | 相互に連携し、支え合う地域づくり／必要なサービスが受けられ、心身ともに健康で生活できる環境づくり |
| 2 | ライフステージに応じて、不安なく生活できる環境づくり／防災・医療・福祉・安全・防犯など生命と財産を守る取り組み |

苫小牧市多文化共生ビジョンの基本方針②



②ともに育む ～主体性を持ち、活躍できる人材育成～

- ・互いの文化や習慣について学び、多様性を認め、それぞれの力を活かし合える人材を育てます
- ・価値観が多様化する時代に、次の世代を担う子どもたちの生きる力を育む環境をつくります

総合計画の部門

学ぶ喜びがあふれる文化の薫るまち

- ・次世代を担う人材育成と高等教育の充実
- ・人が輝き文化の薫るまちづくりの推進

自然と環境にやさしいまち

- ・自然と調和した快適環境の保全
- ・廃棄物の適正処理と資源循環型社会の実現

項目

項目ごとの関連要素

1

ライフステージに応じた様々な学びができる環境づくり／生涯にわたる学習機会の確保／スポーツ・文化芸術を通じた交流や機会の充実／異文化理解と多様性に富んだまちづくり

2

「生きる力を育む」教育内容と教育環境の向上／学校・家庭・地域の連携・協働／高等教育機関との連携による地域の人材育成／自然環境及び生物多様性の保全に向けた環境教育、人材育成



③ともに働く ～人とまちが成長する産業拠点都市～

- ・ 未来のまちを創る多様な人材を受入れ、活躍できる環境をつくります
- ・ 世界とつながる海と空の港を活かし、多様な力を集結させて、力強く新たな挑戦を続けます

総合計画の部門

<ul style="list-style-type: none"> ・ 明日を拓く力みなぎる産業のまち ・ 地域の特性をいかした産業の振興 ・ 産業基盤の整備促進 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ゼロカーボンシティへの挑戦 ・ 産業部門の取組 ・ 家庭・業務部門の取組 ・ 運輸部門への取組 ・ 官民協働による再生可能エネルギー導入を促す仕組みづくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 産業都市としてのさらなる飛躍 ・ 産業競争力の強化 ・ 安定した雇用の確保 ・ デジタル化の推進と新しい働き方の導入
---	---	---

項目

項目ごとの関連要素

1	グローバル人材の受入環境／グローバル人材の育成環境／留学生・若者への定着支援
2	成長産業の進出に伴う高度人材の受入環境／国際競争力確保に向けた人材受入／新たなチャレンジ（起業・創業）を支える環境／ゼロカーボンシティへの挑戦／企業誘致と産業基盤の整備（CCUS）／カーボンニュートラルポートへの取組

苫小牧市多文化共生ビジョンの基本方針④



④ともに輝く ～魅力づくりと賑わいづくり～

- ・ 様々なルーツを持つ人々のアイデアや個性を活かした、人が集う魅力あるまちづくりを進めます
- ・ 国や地域を超え、顔の見える関係づくりを行い、世界中にネットワークを広げます

総合計画の部門

人が集まる魅力の創造

- ・ 都市再生コンセプトプランの具現化
- ・ 都市機能の整備
- ・ 生活環境の充実

項目

項目ごとの関連要素

1

交流人口の増加に向けて、様々な視点からの情報発信／地域の特徴を生かした交流の機会の創出／デジタル技術を活用したグローバル化

2

広域連携による価値向上／移住者増加につながる魅力の創造／多様な人材がつながり合うコンテンツの創出